9月1日現在
人口 9,777（先月より11人増）
男 4,843　女 4,934
世帯数2,420(先月より4世帯増)
面積 90.19㎢
人口密度 108人/㎢

昭和53年 9 月号 No.248

広報いながわ

昭和43年7月22日第三種郵便物認可　定価10円

猪名川町役場
兵庫県川辺郡猪名川町
柏梨田字前ケ谷158番地の1
(〒666−02) TEL0727(66)0001㈹
編集 広報編集会議
発行 総務課

新庁舎建設——8月臨時議会

旧猪名小の敷地に決まる

新庁舎建設については、かねてから議会庁舎建設特別委員会で、審議を重ねてきましたが、八月二十八日の臨時議会で、その位置を旧猪名川小学校の敷地(上野字北畑十一の一)に決定しました。

今後新庁舎建設に向って基本構想など各作業が、急ピッチで進められます。

本町は、町制施行以来二十三年を経過しましたが、新しい町づくりが進み、人口増、都市化の進行などで大きく変貌しようとしています。また、現庁舎は昭和十九年に建設され、その後職員の増加により、増改築を繰り返し、現在の姿に至っています。しかし、古い部分は老朽化が進み、危険度を増しています。

このような現状の中で行政需要は、質量共に増加し、これに対処することは行政の責務です。また、自然と調和を基調にした「和の町づくり」を推進する拠点として、新庁舎建設は、年来の住民の願いでもあります。これを受けて、議会庁舎建設特別委員会が、昭和四十七年と同五十二年の二回設けられ、鋭意審議を重ねてきました。

現在の議会庁舎特別委員会は、昭和五十二年五月の初委員会以来、十三回に及ぶ検討が続けられ新庁舎の敷地については当初四カ所あげられていましたが。その後二カ所にしぼり検討され、最終的に今回の旧猪名川小学校敷地(約七千九百坪)と決定されました。

新庁舎の基本構想は、現庁舎周辺一帯約一万七千平方㍍の敷地を一体的なものとし、将来計画の一環として、昭和六十年を想定し、鉄筋コンクリート造り、三階建(約四千三百平方㍍)で、昭和五十四年度完成の見込みです。

なお、今後は庁舎建設が具体化するにつれて、広報紙上で、順次お知らせします。

老後はみんなの課題

鎌倉の中元さん
〝夫婦で百七十六歳〟

猪名川町鎌倉の中元延次さん、をたみさん夫婦は、二人の年齢を合せると百七十六歳。町一番の長寿夫婦です。年齢は延次さん九十歳、をたみさん八十六歳。二人ともこれといった健康法はないが、若い頃からよく働き、病気もほとんどかからず、食物の好き嫌いもないとか。ほがらかで、すこやかな夫婦の会話から、歴史の流れを感じる。

9月は敬老の月間

森田藤十郎

長寿祝の歌のごとく

この月は私達老人にとって、年中で一番楽しい月です。

猪名川町は一ヵ月遅れの来月十五日が、私達老人の日です。国や県や町から非常に大事にして頂き、ありがたい事です。

町の老人クラブの年中行事として、毎月一回のおにぎり会には、お弁当持ちで行き、色々変った事を見たり聞いたりして、この上もない楽しい事です。また、春秋二回観光バスで、泊りがけで大勢が、旅行するのも一層楽しいことです。今後も充分からだを大切にして次の長寿祝の歌のように長生きしたいものです。

長寿祝の歌

還暦（六十歳）
齢の六十に迎えが来たら
とんでもないと追いかえせ
古希（七十歳）
齢の七十に迎えが来たら
まだまだ早いとつっぱなせ
喜寿（七十七歳）
齢の七十七に迎えが来たら
せくな老楽これからよ
傘寿（八十歳）
齢の八十に迎えが来たら
なんとまだまだ役に立つ
米寿（八十八歳）
齢の八十八に迎えが来たら
もう少しお米を食べてから
卒寿（九十歳）
齢の九十に迎えが来たら
とうに卒業はないはずだ
茶寿（百八歳）
齢の百八に迎えが来たら
まだまだお茶が飲み足らぬ
皇寿（百十一歳）
齢の百十一に迎えが来た
そろそろゆずろう日本
（紫合）

年をとるのはだれしもイヤである。何かにつけ悲観的となる。しかし、これからの高齢化社会では「高年になってこそ、生命が充実する」という考え方から出発しないと老人問題は解決しないといわれている。老人が地域社会で果す役割は多い。老人の自由時間とエネルギーを有効に生かしたいものである。

山根由実子

ねたきり老人をつくらないために

今月は敬老の月間、十五日は「敬老の日」です。

我が国は世界でもトップクラスの長寿国で、現在六十五歳以上のお年寄りは九百七十万人。昭和七十五年には、千九百万人を超えると推定されます。日本はハイスピードで、高齢化社会へ進んでいます。

つまり、「老人問題」は私達自身の問題であり、一人ひとりが豊かな老後を過すためには、どうしたらよいか考える必要があるでしょう。

猪名川町には現在六十五歳以上の人が千名余りいます。

この中には、医療機関において治療をうけている人が三分の一、今年の老成人病検診受診者は五十名です。この現状からみますと半数以上の方が健康状態を把握していないことになります。

誰もが、元気に働いているうちは健康であると思いたいものですが、ささいなことでねたきりになる例が少なくありません。当町にも三十名余りのねたきりの人がいます。この中でも運動障害のため、用便が自分でできず、室内の歩行も思うにまかせず、食事をするにも人手をわずらわさなければならない老人が、どんなに心身の苦痛をなめているかは、想像をこえるものがあります。このように不幸にもねたきりになられた方々は、少しでも自分でできることは実施して頂くことが大切です。

また健康だと思っている人も年一回は必ず検診をうけ、ご自身の健康を確認され、老人会やおにぎり会へ出席して頂きたいと思い、各老人会に保健婦が出むき「ねたきり老人をつくらないために」という点で話し合いの場を設けております「ころばぬ先の杖」の如くお互いに、元気に長生きして頂きたいと思います。

保健婦

町職員の募集

町役場では次の要領で、職員を募集します。

□ 受付期間　昭和53年10月2日(月)〜10月7日(土)
□ 試験日　昭和53年10月15日(日)午前8時30分集合
□ 試験科目　一般教養試験・作文（大卒事務・幼稚園教諭は専門試験あり）
□ その他　募集要項等詳細についてのお問い合せは、9月16日以降町役場 総務課まで TEL 0727−66−0001

募集職種	事務職員 大卒	事務職員 高卒	交通指導員	幼稚園教諭	用務員	消防職員
採用予定人員	2名	2名	1名	1名	3名	1名
受験資格	昭和24年4月2日以降の出生者で、4年制大学を卒業した者、又は同54年3月卒業見込みの者	昭和29年4月2日以降の出生者で、高等学校を卒業した者、又は同54年3月卒業見込みの者	昭和34年4月2日以降に出生し高等学校を卒業又は54年3月卒業見込みの女子で、幼児の交通安全指導に熱意のある者	昭和20年4月2日以降出生の幼稚園教諭免許所有者、又は同54年3月に免許取得見込みの者	年齢42歳までの者 学歴は問わない	昭和28年4月2日以降の出生で高等学校卒業した者、又は同程度の学力を有する男子

思い出いっぱい　この夏の社会教育行事

□□ ジュニアー・リーダー講習会 □□

ジュニアー・リーダー養成講習会の総まとめとして、7月29日、30日に大習山でキャンプ大会を行いました。

参加したのは、町内の小中学生70名。これまで3回の講習会で学んだ野外活動の実践で、飯盒すいさん、テントの設営などを行いました。夕食のメニューはカレーライスと野菜サラダ。

□□ 町民盆踊り大会 □□

8月19日、20日の両日に、町民盆踊り大会が行われました。二日目は、あいにくの雨でしたが第一日目は、約1,800人のみなさんが参加し、炭坑節、猪名川音頭に合わせ、夜のふけるのも忘れ踊りました。また、ちびっ子達は、夜店の金魚すくいやおもちゃ屋などに大喜びでした。

□□ ソフトボール・バレーボール大会 □□

町子ども会ソフト・バレーボール大会が、8月23日猪名川小学校のグラウンドで行われました。参加したのは、ソフト13チーム、バレー12チーム。炎天下、お母さんやお父さんの声援を受け、力いっぱいプレーしました。

ソフトボールの部　優勝　笹尾・木津・槻並・万善チーム
準優勝　北田原チーム　バレーボールの部　上阿古谷・下阿古谷・民田・紫合山田チーム　準優勝　猪名川荘苑チーム。

みんなで守ろう交通ルール

秋の全国交通安全運動 21日～30日

今月二十一日から十日間秋の全国交通安全運動が実施されます。

運動の重点実施事項は▽歩行者及び自転車利用者の事故防止▽安全運転の促進▽夜間における事故防止―の三点です。

全国的に顕小傾向にあった交通事故による死者が八年ぶりに増加しそうな勢いをみせています。職場や家庭でも交通安全を積極的に推進してください。

死者は増加傾向に

過去十年間の交通事故の推移をみると、全国的には発生件数が昭和四十四年、死傷者数は同四十五年に最高を記録しています。しかし、それ以後発生件数は八年連続、死傷者数は七年連続の減少を示しています。

ところが、どうしたことか今年に入ってから増加傾向に転じています。今年上半期（一～六月）の交通事故件数（人身）発生件数は、二万一千七百六十件で、前年同期より約千百件増。死者数は四千百三十五人と前年同期より五十五人も増加しています。

兵庫県下では、死者数が前年より十四人少ない百九十人です。しかし、事故発生件数は前年より約百件増え、一万二千四百十八件。

町の子どもの事故は○件

当町では、人身事故二十件、物損事故二十件で、死者一人、負傷者三十人です。前年同期は事故が二十九件で、うち人身事故は同数の二十件、物損事故が九件で負傷者は二十七人とわずかに減っています。また今年上半期では、子どもの事故がゼロといううれしい結果もでています。

運転はゆったりと思いやりを

なぜ急によえ始めたのか。それには①交通道に対する愚いという意識の欠如②道路環境の悪さと横断交通の増大③交通マナーの悪さ―が上げられている。

交通法規を守り正しいマナーで運転することは、ドライバーの基本です。酒飲い、無免許、スピード違反による死亡事故の増加は、この基本が守られていないからでしょう。ドライバーは「ルールを守り、運転にゆったりと思いやりを持ってほしいものです。

なお、期間中は町交通対策委員会、川西警察署などが中心となり、街頭交通指導や、交通安全啓発、悪質違反者の取締り。

竹内義博

交通安全スローガン

事故を呼ぶ　酒が疲労が
スピードが（運転者向け）
横断は　見るくせ待つくせ
止るくせ（歩行者向け）
あぶないよ　わき見無灯火
二人乗り（子ども向け）

台風にそなえ『準備と点検を』

今年もちろそ台風のシーズンがやってきます。今年に入ってすでに三つの台風が、本土に上陸しています。

これから本土をかすかが秋台風は、規模も大きく、西日本を直撃するコースをたどるケースが多いようです。万一、災害の恐れがあるときは、町をはじめ各機関が万全の体制をとることになっています。

みなさんも、いざという時に備え、準備に心掛けましょう。

台風のもっているエネルギーの大きさは、私達の想像を絶するほど大きなものです。実際に被害を及ぼすのは、そのうちの数パーセントにすぎないとしても、私達に大きな被害をおよぼします。

このはかり知れない台風災害も、工夫と努力である程度防ぐことができます。それには防災の知識と万全の備えが必要です。

日ごろの準備は

▽停電に備え、懐中電灯、トランジスタ－ラジオを用意する▽大工道具を出していつでも使えるようにする▽建物の補強にぬりがかえ、その他防災関係者の指示に従う▽老人、幼児、病人などのいる家庭は、早目に避難する▽切れた電線やたれ下がった電線には触れないようにする。

避難場所

町が指定している避難場所は、次のとおりです。

猪名川小学校・松尾台小学校・阿古谷小学校・松尾台中学校・大島小学校・中谷小学校・六瀬中学校・猪名川高等学校・町民会館・社会教育センター・南保育所・木津総合会館・奥猪名健康サイト。

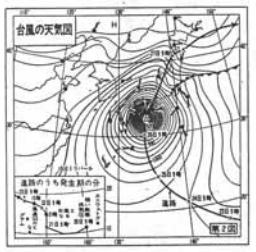
台風が近づいたら

▽テレビやラジオなどの情報によく注意し、その内容に応じた対策をとる▽小学校・中学校・六瀬中学校・中谷小学校・大島小学校・槻並小学校・阿古谷小学校・松尾台小学校・中谷小学校・六瀬中学校・猪名川高等学校・町民会館・社会教育センター・南保育所・木津総合会館・奥猪名健康サイト。

▽建物の補強にぬりがかえ、その他防災関係者の指示に従う▽老人、幼児、病人などのいる家庭は、早目に避難する▽切れた電線やたれ下がった電線には触れないようにする。

避難するとき

▽電気、ガスなどの元せんは必ず切り、戸閉りを確実にする▽消防団員、町職員、その他防災関係者の指示に従う▽老人、幼児、病人などのいる家庭は、早目に避難する▽切れた電線やたれ下がった電線には触れないようにする。



これからは本格的な台風の季節です

盛土工事は町へ計画をご相談ください

近年、工事などによる残土や林地の整備、土処理を兼ねた農地の整備などが多く行われるようになり、これらによる、公害、運搬時の騒音、道路の問題、また、災害など数多くの問題が生じる恐れがあります。そのため、盛土工事を行う計画がある場合は、町建設課、厚生課、農業委員会（農地の係る分）などとよく協議してください。許可、届出の要するものは、許可を得、または届出を完了してから実施してください。

特に都会などから産業廃棄物など悪質な残土の搬入あるいは悪質業者による施工で、後になってから、公害物質が流出したり、残土のみ処分し防災工事をしなかったり、また、防災工事が不完全なため災害をまねいたりします。地主はもちろん隣地の所有者などが困ることもあります。

この様な危険な残土による盛土工事は絶対行わないようにしてください。お互いが良い地域環境を保全するよう努力しましょう。

田など盛土事は必ず町へ相談しよう

上半期の火災と救急出動

町厚生課消防係は、今年上半期（一月～六月）の火災と救急の状況をまとめました。

火災が前年より二件減少しています。

火災は七件で、林野四件その他三件です。焼失面積は林野八三三アールで、損害額は約一千二百万円です。前年同期では、九件発生し林野火災が多くの火災が発生しています。

発生時期は二月二件、三月五件と春先の火災が多く林野火災が多いのも当町の特色です。

一方、救急出動の上半期は、前年より約三〇％増加しています。内訳は急病三十八件、交通十八件、一般負傷十七件と続いています。

出動回数の多い月は、六月二十一回、五月二十回、四月十八回となっています。

曜日別では火曜日二十件、水曜日十九件です。

暴力追放大会

最近、暴力団の対立抗争事件が、続発していることは、テレビ、新聞などでよくご存知のことです。

川西署は、暴力のない、明るく住みよい町を願って、九月六日（土）午後一時から川西市文化会館で暴力追放運動を行います。

当日は、街頭パレードや県警音楽隊などによる音楽のつどいなども予定されています。ぜひご参加ください。

なお、当町の谷支部、六署では

おしらせ

町役場　66－0001
六瀬支所　68－0001
町民会館　66－0239
社教センター　66－3238
木津総合会館　68－0217

保健

乳児検診

○歳児を対象に、医師、保健婦が、検診・健康相談・離乳食講座などを行います。

とき　9月20日（水）午後1時～同3時
ところ　母子健康センター

献血にご協力を

交通事故、労働災害など輸血を必要とする場合は多く、血液の需要は伸びる一方です。人工的に作り出せない血液は、健康なみなさんの献血に頼らなければなりません。ぜひご協力ください。

とき　9月27日（水）
ところ　母子健康センター
午前11時～正午　町役場前
午後1時30分～同3時

ねたきり老人訪問検診

ねたきり老人の訪問検診を九月二十二日、二十九日の両日に行います。対象は町内のねたきりの老人十名で、医師、保健婦が訪問します。

〔南地区〕町民会館　10月13日（金）
〔北地区〕母子健康センター　10月12日（木）　時間はいずれも午後1時30分～同2時30分まで。対象は二十四カ月から四十八カ月までの幼児。

乳児相談

○歳児を対象に町保健婦が健康相談を行います。

とき　10月3日（火）午前10時～正午
ところ　松尾台集会所

母親学級

妊婦を対象に検診、血液検査などを無料で行います

担当は医師、保健婦など。
とき　10月4日（水）午後1時30分～同4時30分
ところ　町民会館

二種混合接種

破傷風とジフテリアの二種混合接種を次の要領で行います。

〔南地区〕町民会館　10月13日（金）
〔北地区〕母子健康センター　10月12日（木）　時間はいずれも午後1時30分～同2時30分まで。対象は二十四カ月から四十八カ月までの幼児。

身体障害者家庭奉仕員さん

前中令子さん

町の身体障害者家庭奉仕員、前中令子さんを紹介します。

前中さんの仕事は、身体障害者のみなさんの食事や身の回りの世話など家事、介護に関することや生活、身の上に関する相談や助言指導などです。よろしく。

成人病相談

高血圧・糖尿病・心臓病などの相談に、保健婦が応じます。当日は電話による相談も行っています。TEL68－0217

とき　9月21日（木）午後1時～同4時

利用を

心配ごと相談

老人福祉や生活保護などについて、悩みの相談に応じます。相談員は町民生委員、無料。

とき　10月4日（水）午後1時～同4時
ところ　木津総合会館

公民館講座

各種講座に参加して、余暇を有効に利用しましょう

〔社会教育センター〕
▽着付教室　9月14日（木）午前9時30分～同11時30分
▽盆踊教室　9月19日（火）午後2時～同4時▽俳句教室　9月16日（土）午後2時～同4時
〔木津総合会館〕
▽手芸教室　9月18日（月）午後1時～同4時▽詩吟教室9月20日（水）午後7時30分～同10時

とき　9月26日（火）午前10時～正午
ところ　社会教育センター
テーマ　性教育について

行方不明者相談

ご家族や身寄りの方が、家出などで行方不明になりその安否を気遣いながらも世間体をはばかったり、手続きがわからないなどの理由で、警察へ届けていないかたはおられませんか。兵庫県警では、九月十六日から九月二十二日まで神戸・三宮のそごう百貨店新館二階の県民サービスセンターで行方不明者出張相談所を開設しています。

相談所では、身元不明者カードなどを用意し、相談のあった行方不明者に該当する人が、いないかを調査します。家出人の所在調査についてもできるだけの便宜を図ります。関係者の秘密は、固く守られますので、ご家族や身寄りの方で行方不明になり、捜しておられる方は、この機会にぜひご相談ください。なお、行方のわからない人の写真があれば持参してください。

家庭教育学級

とき　9月26日（火）午前10時～正午
ところ　木津総合会館

子ども相談

児童についての心配ごとに県児童相談所ケースワーカーが応じます。無料

とき　9月26日（火）午前10時～正午
ところ　町民会館

特設人権擁護法律相談

相続、土地家屋の貸借、人権問題、交通事故問題などの相談に応じます。担当は法務局職員、町人権擁護委員、無料。

とき　10月4日（水）午後1時～同4時
ところ　木津総合会館

▽9月19日（火）木津総合会館▽10月3日（火）町民会館　時間はいずれも、午前10時から正午まで。

し尿汲取日程表 10.11.12 月分

	10月	11月	12月
菱組、肝川、猪渕	2	1	1
銀山、広根	3	2	2
広根	4	3	4
広根	5	4	5
上野、柏梨田	6	6	6
紫合	7	7	7
紫合	9	8	8
紫合（猪名川荘苑）	10	9	9
原、内馬場、民田	11	10	11
上阿古谷、下阿古谷	12	11	12
北野、南田原	13	13	13
北田原	14	14	14
万善、槻並	16	15	15
木津上	17	16	16
木津、木津東山	18	17	18
木間生、杤原、林田	19	18	19
笹尾	20	20	20
清水、清水東	21	21	21
仁頂寺、島	23	22	22
鎌倉	24	23	23
鎌倉	25	24	25
杉生	26	25	26
杉生	27	27	27
西原畑、柏	28	28	28
予備日	30・31	29・30	29・30

募集

男子警察官

兵庫県警では、次の要領で男子警察官を募集しています。

▽受験資格　満十七歳から満二十七歳まで。高校・大学の来春卒業見込み者を含む。身長百六十センチ以上の者▽受付　9月1日から30日まで▽その他　採用予定は約百七十名、試験日は10月10日（火）。

なお、詳細は川西警察署警務係へ。

小中学校・幼稚園の体育大会

町立小中学校、幼稚園の秋の体育大会が、次の日程で行われます。

▽9月17日（日）中谷中学校・楊津小学校（幼稚園）▽9月23日（土）六瀬中学校・猪名川小学校（幼稚園）▽10月8日（日）阿古谷小学校（幼稚園）・松尾台小学校

時間はいずれも午前九時から、雨天順延。

寄贈　防犯協会中谷支部からテントを

先ほど、防犯協会中谷支部（北山和一支部長）から町教委へ、青少年の野外活動にと、テント五張を寄贈しました。これは同支部の青少年健全育成事業の一環として行われたものです。

園芸メモ

ミズナの作り方

早まきの場合は、八月下旬であまり早くまくと発生が多くなる。

たねまきは、条まきとする。定植までの育苗期間は一ケ月で、この間、二回ぐらいの間引きを行い、株間五～六センチとする。

苗床の肥料は、苦土石灰を一平方メートル当り一キロぐらい施し、深く耕し整地する。育苗中生育状況に応じて、潅水をかねて液肥の四〇〇～五〇〇倍液を施す。育苗中はアブラムシの防除を徹底する。

本圃の準備　稲刈り直後床は、一〇アール当り四〇～五〇平方メートル土石灰を一〇アール当り一（十二坪～十五坪）一五〇～一八〇ミリリットル、苗床は、一、二～一、五メートル幅の、カマボコ型の畦とする。

品種は、中生系を使用する。

栽培　苗床は風通しのよい涼しく、日当りがよく排水のよい場所を選ぶ。苗床は、一〇アール当り四〇～五〇平方メートル土石灰を一〇アール当り一（十二坪～十五坪）一五〇～一八〇ミリリットル、苗床は、一、二～一、五メートル幅の、カマボコ型の畦とする。

たねまきは、条まきとする。定植までの育苗期間は一ケ月で、この間、二回ぐらいの間引きを行い、株間五～六センチとする。

苗床の肥料は、苦土石灰を一平方メートル当り一キロぐらい施し、深く耕し整地する。育苗中生育状況に応じて、潅水をかねて液肥の四〇〇～五〇〇倍液を施す。育苗中はアブラムシの防除を徹底する。

本圃の準備　稲刈り直後